

HSK NPO 法人 「文福」 ニュース ❀❀❀❀

☺ 「障」ちゃん



NO.273

冒頭の一言

(6)

皆さん、36 度越えの立秋です。今日から秋だそうです。外出ができません。命懸けで外には出ないでください。この間車椅子を広げて乗ったところ、どうも座り心地がしっくりこない、まるで地面から浮いているような違和感があり、ブレーキをかけても止まらない。おかしいなあと思っていたら、ヘルパーがタイヤに空気が入っていない。片輪はぺちゃんこと言われてしまいました。そういえば、前に空気を入れたのはいつだったかな。メンテナンスがなっていなかったです。皆さん気をつけましょう。暑さに勝たなくても良いですから涼しくなってから、障ちゃんニュースを片手に行きたい所に行きましょう。

—もくじ—

冒頭の一言 … 1	第 20 回 NPO 法人文福総会報告 … 2	
ザ☆カイジヨ報告 … 3-5	連続学習会 DVD 上映会のご案内 … 6	
penko … 7-8	『まっち』の原稿大募集 … 9	
運営会議報告 … 10	今後の予定 … 11-12	ありがとうコーナー … 13

第 20 回 N P O 法人文福総会報告

去る 6 月 18 日土曜日にサンシップとやまにて、第 20 回 N P O 法人文福総会が開催されました。

ここ 2 年間はコロナ禍のため、小規模で行われていた総会でしたが、今年はコロナ感染対策をしっかりとした上で午前中のみですが、3 年ぶりに皆が集まり行う事ができました。

先ずは前理事長より退任の挨拶があり、そして、各部門から前年度の活動報告や決算報告、今年度の活動計画、活動方針と予算案等が順を追って、
○障害者部会 ○介護人派遣事業部 ○福祉と人権の学習会 ○レクリエーション部会『夢宙人』 ○情報提供『「障」ちゃんニュース』『まっち』 ○事務局 会計 報告がありました。

各部の報告が終わり休憩をはさみ、質疑応答があり、皆さんから活発な発言や意見がありました。

採決は運営会員 34 名、委任状 3 名、うち出席者は 20 名で、過半数 17 名のところ、全員が賛同の意を表して承認となりました。

最後に文福立ち上げから長きにわたり理事長を努められてきた八木氏に、新理事長の福田より花束贈呈があり、2021 年度の総会は終わりました。



文責・中村

ザ☆カイジョ報告

先日、今年度第 1 回目の県指定 重度訪問介護従業者養成研修「ザ☆カイジョ」基礎課程を 7 月 2 日（土）3 日（日）、追加課程を 7 月 16 日（土）にサンフォルテにて行いました。

今回も新型コロナウイルス関連で、昨年同様募集人数を 6 名にしました。

募集前からホームページを見て、メールや電話での申し込みがあり、他のヘルパー事業所と文福アルバイトを含め、男性 2 名と女性 4 名の全員が全ての課程を受講されました。

基礎課程では、家事支援の講義で講師の河上さんの指示にあわせて、野菜や果物を切る実習がありました。普段料理されている方やそうでない方もおられ、切り方をスタッフに教わっている様子も見られました。

2 日目の外出実習は天候に恵まれて、3 つのグループに分かれて様々な公共交通機関を利用して、障害者スタッフとショッピングや車いすを押している時の道路の状況などを確認していましたが、猛暑のため 30 分早めに切り上げました。

追加課程では、各自で椅子を使って体の反らせ方や、とろみとお茶を混ぜてとろみが濃いものから薄いものまで 3 種類作り、嚥下を体感してもらいました。

コミュニケーションの講義では、しゃべれない方へのコミュニケーションで講師の大野さんから受講者の方全員に質問をするというスタイルで行いました。

受講された皆さんの中で積極的に質問されている方がおられました。

現在、追加課程で障害者スタッフ宅での訪問実習を行っていて 8 月中に終了する予定です。

受講された皆様、各事業所様、スタッフの皆様、ご協力頂きありがとうございました。

最後に受講された方々から感想を頂きましたので、一部抜粋して原文のまま掲載します。

報告者 森田

《基礎課程》

- ・実際に車イスを動かす経験はなく、ふれてみて意外と重い事、思った以上に傾斜で傾くことが分かりました。一番の気づきは、今まで介助者と利用者さんがいたら話しかけると、介助者に話しかけていましたが、「こちらに聞いて」と利用者さんを示されはっとしました。それから街にでて声をかけられた時も同じように介助の私に声をかけられることが多かったので、やっと違和感を感じ、それが大きな気づきでした。
- ・介助に関わっていく心構えとしてはやはり心理的介助技術が一番難しいと感じています。そして指示が出来る方は良いのですが、言語障害のある方には特に意思疎通が大事な事を感じています。(中略) 伝わらない事は悲しいと思うし、強いストレスになると思います。
時間がかかってもコミュニケーションをしっかりと取らなくてはと思います。
- ・ずいぶん時代は変わったのだなあ、と思いました。誰かが声をあげ、動かなければ世の中の変化はない、地域へ出られた方や支える方々で少しずつ世の中を変えてこられたのだなあと感じました。町中の環境が変わったのは、おっしゃっておられたように高齢者が増えたことにも由来すると思いますが、こんなふうになんが生活しやすい世の中が実現してきたことは、いいなあと思います。(中略) 世の中には本当に色々な問題があります。みんなが人権を尊重し合える日が来るといい、せめて自分は人を差別する気持ちもたないでいたいと思いました。

《追加課程》

- ・ 意思疎通が困難の方のコミュニケーションの取っておられる方法では、初めてのときは分からなかったり戸惑ったり、通じなくてイライラされる事もあるかもしれません。映像を観たら少しの声の変化や身振りの合図を読み、段々とコミュニケーションが取れて行ったのが分かりました。眉の動き等はさすがに難しいサインだなと思いましたが、必ず何かの意志が見えるまであせらず待つ事が大事だと思いました。
- ・ 介助者として、本人に聞く・伝えるということを意識すること、姿勢は多様性が必要であること、骨折等に留意した介助の際の注意点など、とても分かりやすく教えていただきました。
- ・ 重度身体障がいを持つ人に対し、生涯に続く障がいへの寄り添い方、生活への介助が深く理解できました。
障がいはいろいろ制限され不便であるが不幸ではない。
活動、社会参加についての寄り添いや介助については自己選択、決定の機会や当事者の意志が反映できるよう配慮する。年齢を意識した言葉かけや対応 “ひとりの人間、として関わる。



学習会からDVD上映会のご案内

さて、5月に行ったDVD上映会に引き続き、今回は、アメリカ映画ですが、家族・親子の関係を描いた作品です。

今回、上映する作品は、「私の中のあなた」という映画です。

この映画は、2009年の10月に日本で公開されました。

* あらすじ *

フィッツジェラルド家の次女アナは、白血病の姉ケイトを助けるため遺伝子操作によって生まれてきた女の子。大好きな姉のため、幼い頃からドナーとして多大な犠牲を払ってきたアナ。ところがある日突然、11歳の彼女は姉への腎臓の提供を拒んで両親を訴えるという決断を下す。

この間、学習会では、「死」や「安楽死」について取り上げてきています。映画の中ではやはり家族。子供の「死」の問題もあるので、上映したいと思いました。

是非とも多くの人に来て頂きたいと思っています。お待ちしております。

DVD上映会

上映名 「私の中のあなた」

<日 時> 9月17日(土) 受付 午後 2時～
上映 午後 2時半～

<場 所> サンフォルテ303号室にて

<参加費> 無料

お問い合わせ

担当者 河上



Penko のおひとりさま 珍道中!! (Part60)

こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。

3月に富山駅前に「マルート」というショッピングセンターがオープンしました。ホテルとくっついています。1階から4階までがお店で5階からはホテルになっています。

オープンしたての頃はテレビなどで見ていましたが、人がいっぱいという事もあり、1ヶ月後によろやく行くことができました。

外装はグレーっぽくてモザイクみたいな感じ。婦中町にある「ファボーレ」をコンパクトにした感じの印象を受けました。ファボーレにあるお店もほぼ入っています。

「マルート」ができて嬉しかったことは、本屋さんの本棚が低い位置にあって、下にある本が車イスの高さで立ち読みできることでした。

もう一つは、クッキーの専門店「ステラおばさんのクッキー」が10年ぶりに復活したことです。以前はマリエの中にあり、よくティータイムを楽しんでいました。基本量り売りでいろんなクッキーが選べます。セットでの販売もあります。賞味期限は一週間で、おすすめはチョコチップクッキーです。

季節限定のクッキーがあり、8月現在はレモンのクッキーです。

その他にスーパーやうなぎ屋、おすしや牛タンやステーキが食べられるお店があります。なんか観光客向けに作られた感じです。今は平日は人混みは落ち着いているようです。

多目的トイレは2箇所あり、広い場所と狭い場所があります。

マリエはというと、改装中で営業しているお店もありますが、秋には食べ物屋さんやブックオフが入ってくる予定だそうです。

話しはそれますが、外に出ている時は、様々な多目的トイレをチェックしています。センサーで水を流すものだったり、タンクの横にレバーがあるもの、ボタン式などがありますが、最近新しくできた多目的トイレは流すときボタン式をいくつか見まして、自分でするときには、便座に座ったまま突っ張り棒を口にくわえて押せるのですごく助かっています。



マルートです。

『まっち』の原稿大募集

前号の『まっち』23号を5月上旬に発行し、次号の原稿募集をかけましたが、まだ原稿があまり集まってきていない状況なのです。

次号のテーマは「落ち着く場所」です。

自分を癒す場所であったり、自分をリセットする場所についてです。

これがあれば、自分は自分を落ち着かせる事が出来るという人は物でも良いと思います。

その物があれば、そこが落ち着く場所になるわけです。セルフラブは自分自身を守る術でもあります。

そういう物でも場所でも自分自身に愛を向けている事をお寄せ下さると嬉しいです。

もちろん他のテーマの原稿も、詩、俳句、川柳、短歌、イラスト(絵)等どしどしお寄せ下さい。

原稿締め切り 2022年9月末日

原稿をお寄せ下さる場合は、下記↓まで郵送またはメールにて

〒930-0887 富山五福 3734-3 NPO 法人文福 『まっち』編集係

またはメール→ macchitti@gmail.com によりしくお願いします。

今回も皆さまの素敵な原稿を待ってま〜す。

『まっち』編集者一同

運営会議報告 7 月 19 日（火）現在

【各部からの報告】

●学習会

9 月 17 日（土）サンフォルテ 303 号室で DVD 上映会「私の中のあなた」を開催します。ぜひ参加して下さい。

●障害者部会

重度訪問介護のパンフレットを、行政センター・地区センター・各デイサービス等に郵送します。

事務所の移転について、最低限部会等が行える広さが望ましいです。

部会で使用している社有車の乗り換えを検討中です。

●派遣

ザ・カイジョの 1 回目が終了しました。

決定事項<コロナ対応について>

文福として、県外への旅行、県外の人との接触があった場合は、1 日待機してから PCR 検査を実施する。結果が陰性で利用者も OK であれば、翌日より従事可能とする。但し、発熱があった場合は、発熱外来を受診し、検査機関の指示に従うこととする。

●レクリエーション

オンライン飲み会を実施。5 名の参加でテーマは「自分にとってプラスになった言葉」

レクリエーションの今後の方向性を 9 月の運営会議で報告することとなる。

●ニュース

7 月 1 日は発行時に振込用紙を同封しました。次回は 9 月 1 日発行です。

●まっち

8 月 31 日締め切りでしたが、ニュースにも原稿依頼を載せるため、締め切りを 9 月末日に延長します。原稿大募集中！です。

【文福よりお知らせ】

夏季賞与は 8 月 5 日（金）に支給

お盆休みは 8 月 12 日（金）～8 月 16 日（火）まで

8 月 16 日の運営会議は行わず、次回は、9 月 20 日（火）午後 2 時からサンフォルテ 307 号室で行います。

報告者：坂井



◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願いします。

◎連続学習会 DVD上映会 「私の中のあなた」

日 時：9月17日〈土〉受付 午後2時～ 上映 午後 2時半～

場 所：サンフォルテ303号室

参加費：無料

お問い合わせ：NPO法人文福 TEL：076-441-6106

(担当 河上)

※詳細は6ページに掲載しています。



◎サンフォルテみらい塾 小谷みどりさん講演会

ー1人になっても人生は続いていくー

パートナー亡きあとの人生をどう生きたらよいのか。

自分もパートナーも元気なうちに考えておきませんか？

会場参加とWeb視聴（Zoom／ライブ配信のみ）のハイブリット方式で開催します。

講師：小谷 みどり さん

（シニア生活文化研究所代表理事、立教セカンドステージ大学講師）

日時：令和4年10月22日（土） 14：00～15：30

会場：富山県民共生センター「サンフォルテ」

募集定員：会場参加200名、オンライン参加100名（申込先着順）

対象：県内在住の男女

費用：無料

◆◆申込方法◆◆

インターネット・往復はがき・FAXで申込みができます。

申込みの際、「会場参加」または「オンライン参加（Web視聴）」のいずれかを必ずご記入ください。

★新型コロナウイルス感染の状況によっては、オンラインのみでの開催、あるいは中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：

富山県民共生センター「サンフォルテ」内 富山県女性財団

〒930-0805 富山市湊入船町6-7

TEL：076-432-4500（月曜・祝日は休み）

FAX：076-432-5525



ありがとうコーナー

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後よろしくお願ひします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

この「障」ちゃんニュースが届くのは、9月ですね。今年の夏は、新型コロナウイルスの第7波と36℃を超える猛暑で、体調がおかしくなりますね。いつになったら、コロナウイルスが収まるのか、この猛暑は、後1ヶ月は続くのでしょうか。

これを書いているのは、8月の初めですから、夏バテしないように、気をつけて過ごしたいものです。皆さんも気をつけてね。(アパッチ)

2022 年度新規会員・継続会員

岡知史さま 糸田愛子さま 中村薫さま 森田知恵さま 荒戸紗貴さま
粟島克幸さま 大野啓子さま 日下正秀さま 久保ゆかりさま 居石真理
さま 瀬戸紀美子さま 先祖貴代さま 福田文恵さま 松岡淑子さま
道永麻由美さま 八木勝自さま 吉田健太さま 鈴木栄さま 吉川行唯さ
ま今度純子さま 佐々木量子さま 永井広克さま 松浦義和さま 塚本聡
さま 加藤政和(ケアタクシーあかり)さま 澤則雄さま 中林文夫さま
川原登喜のさま 立巳和也さま 加賀成美さま 伊佐良夫・誠子さま 水野
渡さま 池上道子さま 椎恵子さま 小川毅さま 河原井純子さま 中川
希世さま 山岡和夫さま 吉塚まり子さま 利光恵子さま 記入なしさま
豊田友子さま 遠藤厚子さま 安本栄二さま 矢賀道子さま 青木美保子
さま 富山正史さま

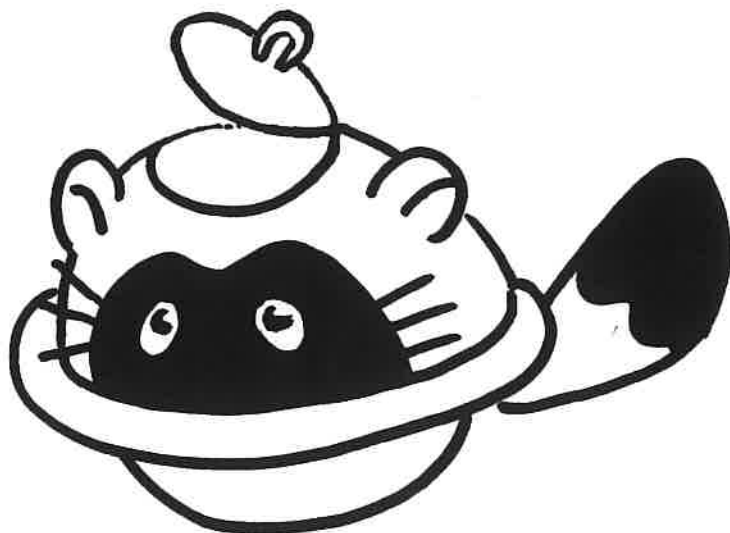
カンパ

糸田愛子さま 水野渡さま 豊田友子さま 遠藤厚子さま

いただきもの

瀬戸紀美子さま 中川希世さま 居石真理さま 上田孝子さま

いつも読んでく
れてありがとう
ございます。



発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 3 1 2

編集人：特定非営利活動法人 ^{ぶんぷく} 文福

〒930-0887 富山市五福 3734-3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <http://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 441-6106

定価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。